

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

# 武蔵野市議会だより

No. 347

発行日 平成24年(2012年)11月1日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町 2-2-28

TEL 0422-60-1883 (直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 決算特別委員会審査概要 …… 2-3面
- 決算に対する各会派の討論 …… 3面
- 一般質問 …… 4-5面
- 議案の審議結果一覧 …… 6面
- 政府等への意見書 …… 6面
- 陳情審議結果 …… 6面

## 第三回 市議会定例会

第三回定例会は、九月四日から二十八日まで開催されました。今議会では、十七人の議員による一般質問が行われたほか、平成二十三年年度武蔵野市決算の認定についてなど十五件の市長提出議案、武蔵野市議会委員会条例の一部を改正する条例など計二件の議員提出議案が審議されました。

### 平成二十三年年度決算を認定

一般会計歳入は六百一億円、  
一般会計歳出は五百六十九億円

平成二十三年年度の各会計決算が九月二十八日の本会議において全会一致で認定・可決されました。

「平成二十三年年度武蔵野市決算の認定について」と「平成二十三年年度武蔵野市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について」の二議案は、十九日

に設置された決算特別委員会に付託され、四日間の審査を行い、二十五日の委員会最終日では質疑・討論終了後、全会一致で認定・可決すべきものと決

しました(二・三面に決算特別委員会審査概要を掲載)。二十八日の本会議では、両議案につ

### 暴力団排除条例を可決

九月十日の総務委員会の審査を経て、十九日の本会議において、「武蔵野市暴力団排除条例」が全会一致で可決されました。

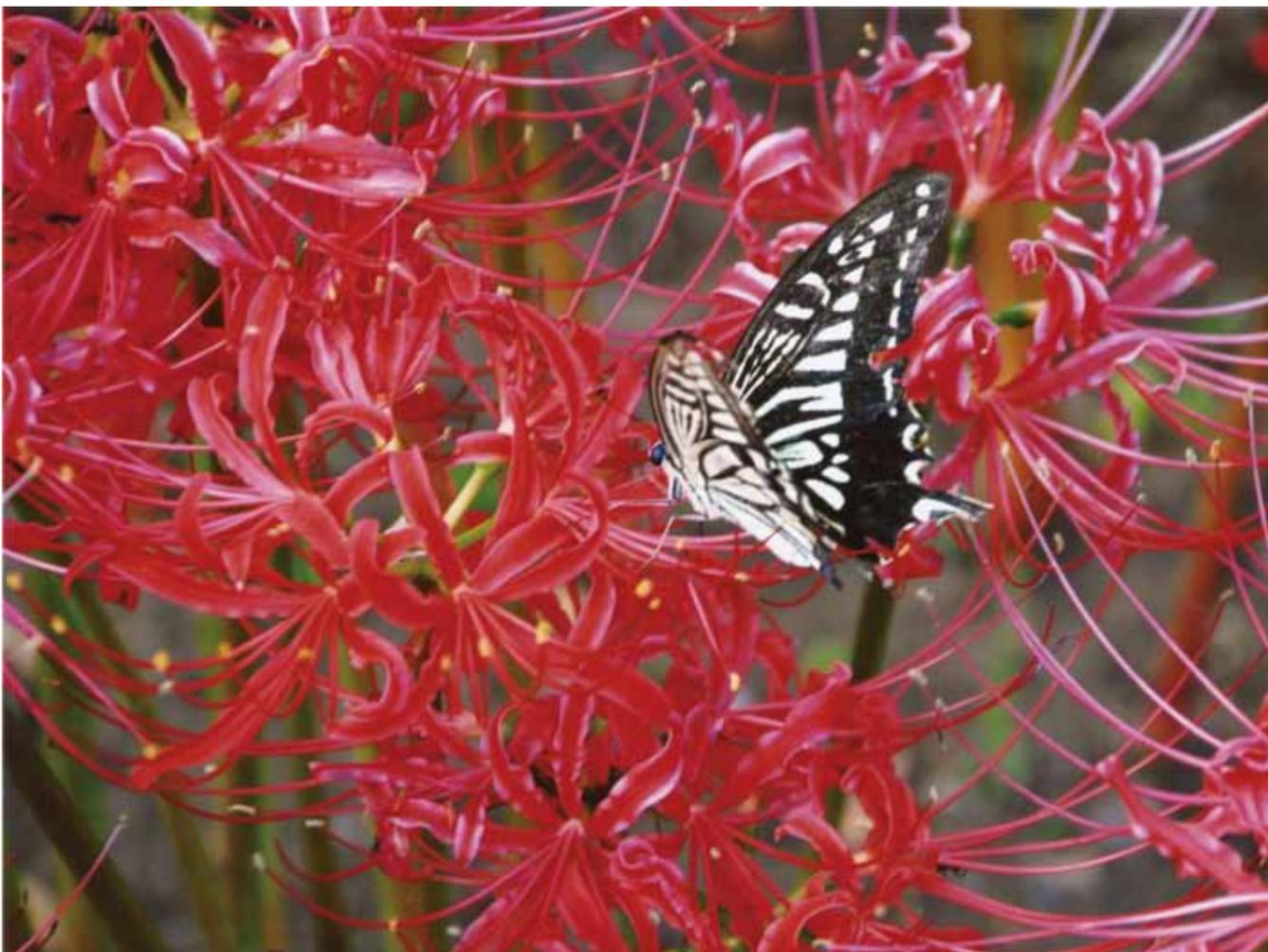
本条例は、本市の暴力団排除に対する強い姿勢を明らかにするとともに、昨年十月一日に施行された東京都暴力団排除条例に定めのない規定を補完し、市や市民、事業者の責務等を定めることにより、市が、市民、事業者、警察等との協働により安全・安心なまちづくりを推進するためのものです。施行日は、平成二十五年四月一日です。

### 一般会計予算を補正

九月十九日の本会議で、平成二十四年度武蔵野市一般会計補正予算(第二回)が全会一致で可決されました。

今回の補正予算は、歳入・歳出それぞれ三億三百四十四万円を追加し、総額を五百六十一億八百五十三万七千円とするものです。歳出の主な内容は、不活化ポリオワクチンを加えた四種混合ワクチンの導入や、住宅対策における耐震アドバイザー派遣事業の委託料の増額のほか、新武蔵野クリーンセンター整備運用事業について、事業費が増加する見込みのため、債務負担行為補正を行うものです。

同補正予算が付託された各常任委員会は十日から行われ、いずれの委員会でも全会一致で可決されました。



## Photo Gallery

フォトギャラリー

写真募集中!

### 「曼珠沙華」

撮影：谷口 成美(武蔵野市)  
場所：井の頭恩賜公園(2012.10.1)

今年の夏は記録的な暑い夏でした。暑さ寒さも彼岸まで、ふと公園の片隅に咲く、曼珠沙華、天上の花とも言われ、本格的な秋を迎える代表的な美しい花です。この花を楽しまなければ、冬は訪れません。



決算特別委員会の審査風景

# 決算特別委員会 審査概要

9月19日の本会議において、委員10名からなる決算特別委員会が設置されました。委員会では20日から4日間にわたり平成23年度決算の審査が行われ、25日の最終日に全会一致で認定・可決すべきものと決しました。28日の本会議では、落合勝利決算特別委員長が委員会での審査過程の報告を行い、討論終了後の採決の結果、全会一致で認定・可決されました。

平成23年度一般会計及び4特別会計の歳入決算総額は862億3,487万円、歳出決算総額は828億7,707万円で、33億5,780万円が平成24年度へ繰り越されました。また、水道事業会計の収益的収入及び支出（消費税等控除後）は、収入34億6,527万円、支出33億6,851万円で、差し引き9,676万円の純利益となりました。

以下は決算特別委員会における審査の概要です。

## 総括

**東日本大震災を  
通じての総括を**  
東日本大震災による市政の主要分野に対する影響および市として学んだことは何かを伺う。  
**答** 当初予算に反映され、流用などにより、事業執行を遅らせないよう対応してきた。地域防災計画の見直しについては、前倒ししており、震災を経験して明確となった課題解決に向けた計画策定を成し遂げた。放射線対策については、全庁的なプロジェクトで対応してきたが、データの正当性をもつことなどで政策の最適化を図るべきと考えている。

## 歳入

**東日本大震災の  
歳入への影響と見直しは**  
公共施設の再配置について、市はどのように進めるのか。  
**答** 今年度は基本的な考えをまとめる予定である。  
**問** 市が直営で行っていた業務を財政援助出資団体に職員を派遣し、委託するようになったが、人件費の削減効果はどうか。  
**答** 市職員が派遣先で退職すると補充のため派遣先でプロパー職員が採用されていく。市職員の平均給与はプロパー職員より高いため、削減額は給与単価の差額に人数を掛けたものになる。  
**問** 多摩二十六市中、独自の給与表を作成している市は、本市を含めて五市のみである。東京都よりも高水準であり、給与構造改革が進む昨年、このような状況をどのように考えているか。  
**答** 給与構造をどのように改める課題であり今後検討したい。

## 総務費

**東日本大震災への  
対応状況は**  
東日本大震災の市税収入への影響と今後の見直しは。  
**答** 平成二十三年度の市税収入については、個人市民税や固定資産税は震災前の個人収入や地価を基準としており、震災の影響はない。二十四年度以降については、現時点の想定では、税制が現状のままであれば、おおむね横ばいで推移するものと考えている。  
**問** 本市の財政力指数は平成二十年度から徐々に低下しているが、今後の見直しについて伺う。  
**答** 歳出の増加の一方、歳入の増加はそれほど見られず、徐々に低下している。指数的比較的高い他の自治体も減少傾向にある。今後とも微減の方向と考える。

## 民生費

**保育園の待機児解消に  
向けた取り組みは**  
**問** 市内に百二十名を超える保育園の待機児がいるが、対策は。  
**答** 境こども園の開園や、北町保育園の移転改築により、一定員増加を見込んでいる。二十四年度には待機児の解消が図れると考えている。  
**問** グループホームやケアホームなど、地域に開かれた施設の充実について、見解を伺う。  
**答** 地域リハビリテーションの理念のもとに、需要の調査や当事者から意見を聞くことにより、充実に向けた議論を深めている。

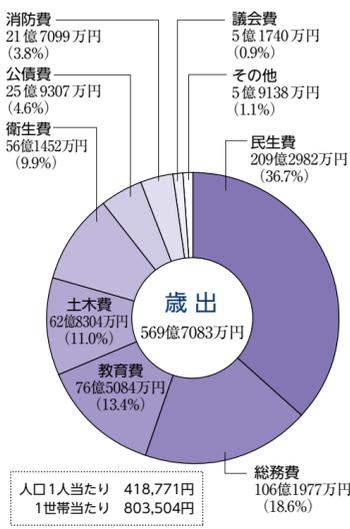
## 商工費・農業費

**観光推進機構の  
今後の事業展開は**  
**問** 本市の観光資源の収集と情報発信を担う観光推進機構は吉祥寺中心の活動に思われるが、今後の全市的な展開はあるのか。  
**答** 昨年よりトレジャーハンティングなどで来街者に来ていただき、市内全域を回ってもらい取り組みを始めた。観光ボランティアの育成も始める。  
**問** アンテナショップの報告書では、収支に重点が置かれているが、その意義はいかに多様な商品を世に出すかではないか。  
**答** 大ヒットした商品はまだないが、交流している都市に情報を返すことが大事だと考える。そのため仕組みづくりが課題だが、他の交流事業とも連携し、援農ボランティアについて、現状と見直しを伺う。  
**問** 二月に援農ボランティア育成講座を行う。先立って農家へのアンケートも予定している。

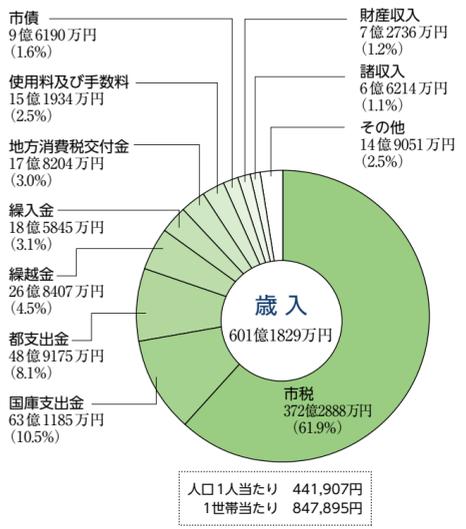
## 消防費

**震災発災時の学校・  
保育園の対応は**  
**問** 東京都の方針によれば、大震災発災時、帰宅困難者は三日間待機と小学校だが、その場合の保育園・小児科の対応は。  
**答** 都の帰宅困難者対策条例が来年四月に施行となり、発災時に帰宅困難の保護者が見込まれるが、その間の児童等の保護に向け、備蓄等の体制を整えている。  
**問** 市主催の防災訓練は市内全体で広く実施すべきではないか。  
**答** 地域主催の訓練は、主体となる自主防災組織等の広がりがある。地域との信頼関係を築きながら、行政主導にならず、地域のガバナンスを引き出す働きかけを継続したい。

## 歳出決算の目的別内訳



## 一般会計歳入決算の内訳及び



## 教育費

**武蔵野プレイス  
開館一年後の総括は**  
平成二十三年度は武蔵野プレイスが開館し、年度内で来館者が百万人を突破した。現時点での全体の課題について伺う。  
**答** 来館者にはプレイス設置のコンセプトを理解していただけており、実施事業も徐々に認知されていると考える。市民サービスの向上や付加価値のついた情報の提供、機能連携の担保、達成が最大の課題と考える。  
**問** 学校給食における市内産食材の割合について伺う。  
**答** 平成二十三年度は、重量ベースで二十三年度である。中学校での食育が昨年度実績ではあまり行われていないようだが、今後の具体化策は。  
**答** 給食・食育振興団体の平成二十四年度の経営目標は「中学校への食育の推進」であり、第三中学校では家庭科教諭と連携し、栄養士が指導者と行うとともに、料理クラブのクラブ活動へ財団職員を派遣しており、このような活動を第一中学校でも進めようとしている。他の学校についても少なくなく、昼休みに給食時の教室訪問を行いたい。

## 特別会計

**東京都への流入  
負担金の考え方は**  
全校への空調設備の設置が完了したが、現場の反応を伺う。  
**答** アンケートは行っていないが、学校訪問や校長会等で何った話によると、子どもの良好な学習環境創出のために、設置してよかったとのことである。

## 監査意見書

**一般会計、四特別会計**  
審査に付された各会計の歳入歳出決算書及び付属書類は、法令に準拠して作成されており、決算の数値は、関係諸帳簿及び証拠書類と照合した結果、誤りはないものと認められた。  
また、これに伴う会計事務処理は、法令等に従って適正に執行されており、さらに基金の運用状況を示す書類の金額は、基金出納簿及び証拠書類と照合した結果、誤りはないものと認められた。  
厳しい財政状況のなか、不断の行財政改革を推進するとともに、市民の新たなニーズに的確に対応し、次世代に誇りをもつて継承できる持続可能なまちづくりを推進するため、健全で安定した市政運営を要望する。

## 国民健康保険事業会計

一時期安定した療養費が再度伸びてきているが、原因は。  
**答** 二十三年度は前年度比四・二%の増であり、この傾向は他市でも同様である。要因としては、医療の高度化、被保険者の高齢化等が考えられる。

## 介護保険事業会計

有料老人ホームの整備と介護保険料の引き上げは、関係が深い。  
**答** 有料老人ホームの整備と介護保険料の引き上げは、関係が深い。

## 衛生費

**がん検診の受診率  
向上に向けた対策は**  
**問** がん検診の受診率が目標を大きく下回っているが、受診率向上に向けた対策の実施は。  
**答** 二十四年度に受診率向上を目的としたアンケートを行った際、がん検診の案内を同封し、PRを行った。市報では、毎年がん検診特集号を発行し、周知に努めている。  
**問** 法定の予防接種に加え、任意の予防接種も拡充するべきと考えるが、市長の見解は。  
**答** 任意接種は、必要性があるものは法定接種化されるべきと考える。国において十分な財政

## 土木費

**三鷹駅北口駅前広場の  
再整備の方針は**  
**問** 三鷹駅北口駅前広場の再整備の方針について、事業調査研究の委託により、一定の結論が出たと考えるが、これを基に一刻も早く事業を展開すべきは。  
**答** 二十三年度の調査により道路、交通のあり方等の現状を把握し、都市整備部内でまちづくりの方向性を検討して、二十四年度については、前年度の調査結果を基に、まちづくりを実現する方法等を検討していった。

## 決算に対する 各会派の討論

9月28日の本会議で決算に対する各会派の賛否の討論が行われました。以下はその要旨です。このほかに、会派に属さない議員の賛成討論もありました。各会派の構成は6面に掲載しております。  
決算特別委員会の詳しい内容は、インターネット議会中継（アドレスは6面に掲載）または会議録でご覧いただけます。  
会議録は11月下旬以降、各市立図書館・コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナー、または市議会ホームページにおいて閲覧することができます。  
①平成23年度武蔵野市決算の認定について  
②平成23年度武蔵野市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

**市議会公明党**  
**中長期的な経済成長への持続的支援を**  
田辺あき子議員  
平成23年度は震災の影響等で本市の一般会計の歳入・歳出決算額は前年度をいずれも下回った。全般的には健全な市政運営がなされたものと評価するが、デフレ脱却への日本経済の再生に向けて、自治体のさらなる行政改革への取り組みと、中長期的な経済成長への持続的支援を求めらるものである。今後も地震対策など新たな課題への対応が求められることが予測されており、公共施設の再配置を含めて持続可能性と柔軟性を併せ持った財政運営への取り組みを期待する。

**むさしの未来**  
**地域力・市民力アップが実感  
された施策の展開を評価する**  
西園寺みきこ議員  
平成23年度は、東日本大震災という生活・価値観の土台を揺るがす災害から始まった。震災対応では、放射能汚染への市民の不安に対して着実に対策を進めたこと、地域防災計画の見直しに着手したことなど、経験したことのない事態に全力で対応された。都市基盤リニューアルでは、情報公開と合意形成の基礎となる、「公共施設白書」を作成された。また、「居場所事業の広がり」など数値では表現できないが、地域力・市民力アップが実感される事業を展開したことを評価する。

**市議会市民クラブ**  
**地域防災計画見直しに際しては  
想定外を想定せよ**  
与座 武議員  
平成23年度予算は、さまざまな局面で東日本大震災の影響を受けての予算執行であった。

**日本共産党武蔵野市議団**  
**市民の暮らしを応援し、  
福祉・教育のさらなる推進を**  
本間まさよ議員  
東日本大震災後の1年を決算の視点で振り返り、原発事故による放射能汚染への対応や、再

**市民の党**  
**今後の市政の進め方に、  
明確な方向性を求める**  
山本あつし議員  
地域リハビリテーションの枠組みができたことや、24時間の定期巡回等、高齢者が安心して暮らし続けることができるまちづくりに向けた、着実な取り組みを評価する。ひとり親家庭の問題を含む、所得の二極化問題は、社会が抱える深刻な問題であり、一層の取り組みを強く要望する。3.11以降、さまざまな場面で自治体の選択が問われてきた。これまでの延長線上ではなく、今後も政治が変わっていくか不安な中、市民目線でのさらなる情報公開と発信・提供を行うことを求める。

**自由民主クラブ**  
**市民目線でのさらなる情報の素早い  
公開と発信・提供を求める**  
本嶋 剛議員  
平成23年度は、直前に東日本大震災が発生し、本市でも非常事態対応を余儀なくされたが、

**民主党・無所属クラブ**  
**3.11後の新たな社会の価値観を  
今後の市政に生かすべき**  
内山さとこ議員  
平成23年度は、東日本大震災と福島第一原子力発電所事故の対応で始まった年であった

生可能なエネルギー施策の推進等の取り組みを評価する。平成23年度の財政状況を見ると、歳入では市税総収入額が前年度に比べて2%増加したが、市民全体の生活が向上したわけではない。財政力指数第2位という財政状況を生かし、今後も、低所得者への配慮、ひとり親家庭への家賃補助制度の存続や認可保育園の増設など、市民の暮らしを応援し、福祉、教育のさらなる推進を求めたい。

て暮らし続けることができるまちづくりに向けた、着実な取り組みを評価する。ひとり親家庭の問題を含む、所得の二極化問題は、社会が抱える深刻な問題であり、一層の取り組みを強く要望する。3.11以降、さまざまな場面で自治体の選択が問われてきた。これまでの延長線上ではなく、今後も政治が変わっていくか不安な中、市民目線でのさらなる情報公開と発信・提供を行うことを求める。

さまざまな突発的な出来事にも対処できた。災害対策として、年間を通して物資の援助や協力、人の派遣を行ったことは高く評価する。大震災の影響により、防災意識が向上し、地域活動を通して情報共有・地域連携も進んだが、本市においても、市民目線でのさらなる情報の素早い公開と発信・提供を行うことを求める。また、わかりやすい決算書等の書き方やその説明への工夫を要望し、賛成する。

が、歳入は心配されていた市民税減収という影響は見られず、堅調を保った。歳出では、財政援助出資団体への公共サービスの外部化により、物件費と人件費の差がこの6年間で最も拡大した。このことが市民生活の向上につながるが、今後慎重に見極める必要がある。長期計画の施策に連動した予算・決算説明書の作成と、東日本大震災に関する記録をまとめ、新たな価値観を市政に生かすよう求める。



平成24年10月8日に、市民体育祭の総合開会式で、来年東京で開催されるスポーツ祭東京2013の1年前イベントであるカントダウンボードの除幕式が行われ、議員15名が出席しました。本市では、バスケットボール、ラグビーフットボール等が行われる予定です。

### 吉祥寺駅大改修に伴うまちづくりの進捗状況等について

前田秀樹議員

- 問 吉祥寺南口駅前広場の整備に向けた、用地買収の進捗状況について伺う。
- 答 23年度末までの取得率は33.7%であり、今後も鋭意努力して買収を進めていく。
- 問 障害者を持つ家族の負担軽減のため、ショートステイ施設の拡充を求める。既存施設の増設、または新設の予定はあるか。
- 答 施設の増設・新設の予定はないが、今後のニーズをよく見極めたうえで、障害者計画の見直しの際に検討したい。
- 問 ハクビシン等の野生動物に対し、市はどのように対処しているか伺う。
- 答 積極的な捕獲はしていないが、防除対策については検討を進めていきたい。

### 個別具体の課題を解決し、「大局」と「根本」を見据えよ

深田貴美子議員

- 問 吉祥寺南口は、国の「低炭素都市づくり」交付金活用と企業連携の上、公会堂も含む「再開発事業」とする考えはないか。
- 答 準備組合提案も注視の上、研究したい。
- 問 DBO方式<sup>\*1</sup>新クリーンセンター建設で①市への「全売電収益繰入」は、コスト削減への企業努力を高めることになるのか②緑町コミセンは廃熱・発電・給湯を利活用した「BEMS」化<sup>\*2</sup>を図るべきでは。
- 答 ①事業者収入ではごみ減量推進から発電量保証は困難だ②電力供給のみと考える。
- 問 教育委員会・文教委員会へ報告の無かった「都教委のいじめ調査」の本市結果は。
- 答 小学校12件、中学校2件である。  
\*1 PFIに類似した事業方式の一つ。  
\*2 ビルエネルギー管理システム。

# 一般質問

第3回定例会では9月4日、5日、6日に、17名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、11月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館・コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第3回定例会分は11月27日登録予定）、インターネット議会中継（アクセス手順：武蔵野市ホームページから→市議会→インターネット中継の順にクリック）をご覧ください。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。



平成24年8月2日に、東京河川改修促進連盟総会及び促進大会が、日本青年館で開催されました。Cブロック（本市を含めた8市）を代表し、きくち太郎議長が意見発表を行いました。

### 無作為抽出による、10代から高齢者までの討論型ワークショップの開催拡充について

ひがしまり子議員

- 問 第五期長期計画策定に際し、無作為抽出市民ワークショップを初めて開催したが、評価と今後のあり方・課題について伺う。
- 答 ささまざまな市民の参加が得られた点で成功したと認識している。意見を聞くと同時に市の情報の伝達も行った。今後も多様な市民参加手法を進めていく。
- 問 参加人数が、抽出数1,000名に対し、参加承諾者数が1回目104名、2回目128名、3回目151名となっている。これは他市に比べ高い比率と考えるが、見解は。
- 答 他市の実績と比べると、100名以上に参加いただけたのは期待以上の成果だと考える。今後とも継続していきたい。

### いじめ問題に対する取り組み等を問う

蔵野恵美子議員

- 問 学校内のいじめの早期発見のため、新たな取り組みが必要ではないか。
- 答 日常生活指導体制の充実が大事であると認識している。
- 問 市長が教育行政に参画し、教育委員会と協力を担う必要があるが見解は。
- 答 現行制度でも、市長との意見交換や連携はできると考える。
- 問 教育委員会の設置を地方自治体の決定に委ねることについての見解を伺う。
- 答 制度の変更には慎重を要すると考える。
- 問 通学路の交通安全対策について伺う。
- 答 現地を確認し、対策が必要な箇所を道路管理者や武蔵野警察と合同点検を行った。

### むさしのジャンボリーの安全な運営とサブリーダーの育成を

木崎 剛議員

- 問 ①会場を市立自然の村に移して31年が経過し、施設の老朽化が目立ってきたが、現状認識と改修について見解を伺う②子どもプランの方針からすると、サブリーダーの中高生が将来の地域の核となる人材となるよう育成するため、ジャンボリーへの参加希望には、応えていくべきではないか。
- 答 ①毎年、事業実施前に点検し、適宜必要な整備をしている。引き続き丁寧な維持補修に努め、現在の施設を使用していきたい②基本的にジャンボリー参加対象のメンバーは小学4～6年生であるため、人数のバランスを考慮し参加制限は致し方ない点があるが、今後、青少協等と検討したい。

### 国際交流の意義と展望について

深沢達也議員

- 問 世界平和によって、日々の安寧と被災地の復興、日本の再建があると確信しており、平和施策としての自治体による国際交流の意義は今後も不変と考えるが、見解は。
- 答 国家間のさまざまな課題があるとしても、都市間や市民同士はそれを乗り越えて交流を進めるべきである。青少年を中心とした国際交流により、やがては大きな平和につながるかと考えている。
- 問 今後の国際交流事業は現状を維持しつつ、アジアへの比重を増してはいかか。
- 答 青少年の派遣事業では、事前研修や報告会等を複数回実施しており、これ以上の対応は難しく、現状の交流が基本と考える。

### 「武蔵野学」を進めよう

山本あつし議員

- 問 本市の歴史について、特に農業と生活のあり方を中心に、再度整理すべきでは。
- 答 明治22年に武蔵野村が誕生したため、江戸以降の吉祥寺村等の成立のほか、明治以降の武蔵野村としての都市の成立等の歴史を大いに研究する必要があると考える。
- 問 武蔵野市政を貫く考え方について、他の自治体等と協力して、「武蔵野学」というものを進めるべきではないか。
- 答 ほかの自治体との連携を進めるうえで、市としてのアイデンティティーの確立もなければならぬ。自治の方向や、本市の歴史というベクトルを明確化し、さまざまな連携を行う必要があると考える。

### 保育園を必要とする世帯が急増している保育料改定は、慎重な検討を

山本ひとみ議員

- 問 今年の12月議会で保育料改定を行いたいという市の方針が示された①保育園入園希望世帯は、デフレ、勤労者の給与の低迷、各種の公的な負担増などの影響を受けているが、どのように評価しているか②認証保育園などの認可外保育施設の保育料負担軽減を実施すべきと考えるが見解を伺う。
- 答 ①市民の負担増となることは、慎重に検討しなければならない②認可保育園の保育料と合わせて考えていくべき課題である。
- 問 パートタイムの労働者や求職者が毎週の曜日を指定して子どもを預ける、定期利用保育制度の導入についての見解を伺う。
- 答 子育て支援策の一つとして検討したい。

### 「いじめ」の解決に向けて地域や大人が取り組むことについて

齊藤シンイチ議員

- 問 子どもたちのいじめについて、いじめの起きない地域づくりが必要ではないか。
- 答 地域の行事等を通じて、保護者や子どもたちと、地域とのつながりが深まるような関係作りを推進したい。地域の人間関係を豊かにすることが、いじめを生み出さない地域の醸成につながるものとする。
- 問 いじめについて、教育支援センター等の教育機関と福祉分野等の関係機関がつながりと協力を持って対応する必要がある。
- 答 教育支援センターの相談対応のほか、福祉的な対応が必要とされる、家庭の問題等を原因とするいじめ等については、福祉分野の機関と連携して対応している。

### 地域主権一括法の対応状況等について

落合勝利議員

- 問 地域主権一括法への対応に関して①本市の基本的な考え方②市民に対する説明責任をどのように果たすのかを伺う。
- 答 ①自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組むという改革の趣旨を踏まえ、本市の課題解決につながるものがあれば、積極的に活用したい②市民の皆様を理解いただけるよう丁寧な説明方法を考えたい。
- 問 通学路の安全確保のため、点検を教職員と保護者で行っているが、子どもとは身長差があり配慮が必要ではないか。
- 答 子どもを目線前提に行っている。このほか、吉祥寺駅周辺の安全対策についての質問がありました。

### 女性施策のさらなる推進を

田辺あき子議員

- 問 ヒューマン・ネットワークセンターの運営を市の直営にした意図を伺う。
- 答 市と運営協議会の役割分担を明確化し、管理運営を市が責任を持って行い、企画事業等を市民に担っていただくためである。
- 問 子育て支援策の充実の視点から見た、ファミリーサポート事業の位置づけは。
- 答 現在はNPOにセンター機能を担っていただいているが、市としての取り組みを明確化し、具体的な事業推進を検討したい。
- 問 バス停の環境改善を目的に、上屋やベンチを設置することについての市の方針は。
- 答 事業者の設置が基本だが、景観や安全の面からも、関係機関と調整を図りたい。

### 深刻な保護司の減少に対する市の取り組み等について

小美濃安弘議員

- 問 保護司が激減している。市は何らかの形で人材確保の支援ができないか伺う。
- 答 できるところは協力を進めていきたい。
- 問 非行やいじめ問題に対応するために保護司が学校と連携することへの見解を伺う。
- 答 生活指導上の貴重な経験談などを、必要に応じて個々に伺いたい。
- 問 武蔵野市の農地を守る取り組みを伺う。
- 答 都市農業振興に向けての諸施策の充実を今後も都や国に要望していく。また後継者が経営を継続されるよう研究したい。
- 問 来年の国体時の観光の取り組みを伺う。
- 答 国体開催をまちの活性化の一つとしてとらえ、関係者と連携して事業を考えたい。

### 保育料について

川名ゆうじ議員

- 問 保育料を見直すことに異議はないが、保育料審議会の設置理由の国基準保護者負担率が50%を下回っていること、保育料収入の保育園運営費決算額に占める割合が10%程度と低いことを基準に考えるべきではないと考える。認可と認可外の保育料格差もあわせて考えるべきではないか。
- 答 保育料の格差は課題として認識しており、市が直接的にかかわる認可保育園の保育料のあり方を整理するとともに、認可外保育園の支援のあり方を議論していきたい。このほか、資源ごみの持ち去り、自治体運営の基本ルールについての質問がありました。

### 「みどり」と「まちづくり」の武蔵野

内山さとこ議員

- 問 温暖化対策や太陽光・雨水活用等の有効利用として①市内農地でソーラーシェアリング\*を活用しては②市内の公共施設での太陽光や雨水等の活用を推奨するか。
- 答 ①設置の法的な可能性も含め、現在進んでいる議論の整理を経た上で、市内農地での活用も十分に考えられる②建てかえの際に環境への配慮を視点に検討を進めたい。
- 問 建築物の高さの最高限度導入に向け、計画素案の公表から決定までに期間があるが、事業者の駆け込み申請への対応を伺う。
- 答 素案の中で具体的な数値基準を示すことにより、計画決定までの間に駆け駆けのようなことはさせないと考えている。  
\* 太陽光を農作物と発電とでシェアすること。



平成24年10月10日・11日、愛媛県松山市で第7回全国市議会議長会研究フォーラムが行われ、きくち太郎議長、土屋美恵子副議長が参加しました。

### 「受益者負担論」などにより市民負担の増大が検討されていること等について

橋本しげき議員

- 問 11月24日を武蔵野市平和の日に制定したが、平和事業について市長の考えは。
- 答 戦争体験や平和について考える機会を幅広く提供し、平和な未来を目指していく。
- 問 社会保障分野に受益者負担の原則を持ち込むことは、社会保障の本質にかかわる重大な問題だと考えるが、見解を伺う。
- 答 社会保障には福祉的な面も多くある。応益だけでなく、所得に応じた応能原則に沿って負担を軽減することも必要と考える。
- 問 使用料・手数料等の見直しには、市民の暮らしの実態に、十分に配慮すべきでは。
- 答 見直しに際しては、物価動向も含め社会経済状況にも配慮し、検討を進めていく。

### 安全・安心のまちづくり対策について

しばみのる議員

- 問 自転車走行の安全対策を今後さらに進めていく中で、安全講習の促進や道路環境整備などが大きな課題であるが、見解は。
- 答 ソフト・ハード両面の取り組みが不可欠と認識しており、警察とも協議しながら、自転車の走行環境を整備していきたい。
- 問 市内では事例がないが、都内他市区では悲惨な孤立死が相次いでいる。地域りハビテーションを推進する中で、市の高齢者等の見守り体制づくりを進める具体策は。
- 答 孤立防止庁内連絡会議を設置して検討を進めているが、実際の見守りについては、行政だけではできない課題であるため、今後地域の方にも協力を呼びかけていきたい。

### 公共施設内レストランスペースの活性化等について

西園寺みきこ議員

- 問 まちぐるみで食育に取り組む観点から、市役所8階食堂・市民文化会館レストランなどの活性化策と位置づけを伺う。
- 答 施設により設置目的が異なり一様ではないが、魅力的になるよう工夫されるべきと考える。契約は原則1年更新で今後プロポーザルを予定している所もある。
- 問 前記施設に地産地消等に取り組む事業者の参入を促すため、地元野菜配送ネットワークづくりをすすべくと考えるがいかがか。
- 答 可能性については、研究課題としたい。
- 問 落ち葉資源化の今後の見通しを伺う。
- 答 放射線の影響を見極め、地域の皆様方にご参加いただきながら再開したい。

**携帯電話版ホームページのお知らせ**

携帯電話で市議会からのお知らせをご覧ください。携帯電話版武蔵野市ホームページを開き、「市議会のお知らせ」をクリックしてください。

**携帯電話版武蔵野市ホームページの開き方**

下記のURLを直接入力するか、携帯電話でQRコード(2次元バーコード)を読み取ってください。

<http://www.city.musashino.lg.jp/m/>



平成24年10月9日に、ワークセンター大地の後藤明広施設長等を講師にお招きして、厚生委員会懇談会(勉強会)が全員協議会室で行われました。心のバリアフリーの啓発や、肢体障がい者・発達障がい者への配慮についての説明を受けました。当日は、厚生委員のほか、多数の委員外議員が出席しました。

議案審議結果(議決)一覧

第3回定例会

【市長提出議案(15件)】

- 武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について... 同意(全会一致)
※栗田忠輔氏の武蔵野市教育委員会委員の任命に伴い、市議会の同意を求めるもの。
●武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について... 同意(全会一致)
※宮崎活志氏の武蔵野市教育委員会委員の任命に伴い、市議会の同意を求めるもの。
●武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について... 同意(全会一致)
※山本富美子氏の武蔵野市教育委員会委員の任命に伴い、市議会の同意を求めるもの。
●武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について... 同意(全会一致)
※折幡子氏の武蔵野市教育委員会委員の任命に伴い、市議会の同意を求めるもの。
●武蔵野市コミュニティ条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
※八幡町コミュニティセンターの移転に伴い、改正をするもの。
●武蔵野市暴力団排除条例... 可決(全会一致)
※安全・安心のまちづくりを推進するために、市における暴力団排除における基本理念などを制定するもの。
●武蔵野市災害対策本部条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
※災害対策基本法の一部を改正する法律(平成24年法律第41号)の施行に伴い、改正するもの。
●武蔵野市下水道条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
※下水道法施行令の一部を改正する政令(平成24年政令第148号)の施行に伴い、公共下水道に排除する下水の水質基準を改めるもの。
●人身事故に係る損害賠償の額の確定及び和解について... 可決(全会一致)
※武蔵野市道上で発生した人身事故に係る損害賠償の額の確定及び和解をするため、提案するもの。
●物損事故に係る損害賠償の額の確定及び和解について... 可決(全会一致)
※武蔵野市の公園内の樹木により発生した物損事故に係る損害賠償の額の確定及び和解をするため、提案するもの。
●平成24年度武蔵野市一般会計補正予算(第2回)... 可決(全会一致)
●平成24年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第1回)... 可決(全会一致)
●武蔵野市固定資産評価員の選任の同意について... 同意(全会一致)
※武蔵野市固定資産評価員に、会田恒司副市長を選任することについて同意を求めるもの。
●平成23年度武蔵野市決算の認定について... 認定(全会一致)
●平成23年度武蔵野市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について... 可決及び認定(全会一致)

【議員提出議案(2件)】

- 武蔵野市議会委員会条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●私立小・中学校就学者に対する教育費助成に関する意見書... 可決(全会一致)

各議員の議案等に対する賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。

政府等への意見書

私立小・中学校就学者に対する教育費助成に関する意見書

国民のひとしく教育を受ける権利は憲法に認められたものであり、児童生徒は、自分の個性に合った学校を選び、学習する権利があります。現代は、国際化と価値基準の多様化が進み、次の世代を担う児童生徒には個性を伸ばすための教育の重要性が指摘されています。それぞれの建学の精神に沿い、独自の教育を展開している私立学校が、こうした意味でも求められています。また、いろいろな理由から一般の公立学校に入りがたい児童生徒もおります。身体的・知的なハンディキャップから、よりきめ細かな教育を望む場合にも、私立学校が大きな役割を果たしております。

しかしながら、社会経済はまだまだ低迷を続け、私立小・中学校に就学させている保護者にとっての学費負担は著しいものとなっております。法のもとでの平等の原則からも、児童生徒に十分な教育を受けさせる意味からも、教育費助成の重要性がうかがえます。

貴職におかれましては、上記の実情を御考察され、私立小・中学校就学者に対する教育費の助成措置を講じられるよう強く要望します。

(内閣総理・総務・財務・文部科学大臣・東京都知事あて)

常任委員会の所管が変更されました

6月28日の本会議において可決された「武蔵野市組織条例の一部を改正する条例」の施行により、10月1日から、市役所の企画政策室・環境生活部・都市整備部の3部が、総合政策部・市民部・環境部・都市整備部の4部に再編され、1室7部体制から新たに9部体制となりました。

これに伴い、本市議会においては、9月6日の本会議に、「武蔵野市議会委員会条例の一部を改正する条例」を議員提出議案として上程し、同日に全会一致で可決されました。

10月1日から、4常任委員会の所管は下記のとおりになりましたので、お知らせいたします。

Table with 2 columns: 委員会名, 所管事項. Lists committees like 総務委員会, 文教委員会, 厚生委員会, 建設委員会 and their respective jurisdictions.

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、今後の議会活動の一つの基盤となります。氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。

Table listing political clubs: 自由民主クラブ, むさしの未来, 民主党・無所属クラブ, 市議会公明党. Includes member names and contact info.

Table listing political clubs: 市議会 市民クラブ, 市民の党, 日本共産党武蔵野市議団, 会派に属さない議員. Includes member names and contact info.

議会事務局

議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555

インターネット議会中継をご覧いただけます

現在、平成18年9月定例会以降の、本会議・決算特別委員会・予算特別委員会の模様を録画でご覧いただけます。なお、録画は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く)で、ご覧いただけます。

インターネット議会中継ホームページにアクセスする手順

武蔵野市ホームページから → 市議会 → インターネット中継

インターネット議会中継ホームページ

http://www.musashino-city.stream.jfit.co.jp/

の順にクリックしてください。

陳情 審議結果

意見付採択

旧桜堤小体育館の速やかな使用再開に関する陳情(※)

(意見) 桜野小学校の児童数増加を踏まえ、全体計画並びに財政助成の上、善処されたい。

武蔵野市内在住の私立小・中学校就学者に対する教育費助成に関する陳情(意見) 「一」については、陳情の趣旨を十分尊重し、善処されたい。

不採択

十・二三通達の強化を求める意見書の提出に関する陳情

公立学校の教職員の政治活動の制限の強化を求める意見書の提出に関する陳情

取り下げ

十・二三通達の遵守を求めることに関する陳情 (※)は継続審査となつていないものとす。

1面写真募集要領(次回の締め切り1月10日)

- 内容: 武蔵野市内で応募者自身が撮影した、未発表のオリジナル作品(カラー)に限ります(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。
●規格: ①紙焼きの場合 ・サイズ 六つ切り ②デジタルデータの場合 ・ファイル形式 J P E G形式 ・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上 ・ファイルサイズ 2MB程度まで (2MB以上になるとメールが受信できない場合があります)
●審査: 議会広報委員会が審査します。
●発表: 採用された作品は、2月1日発行の市議会だよりに掲載します(賞品等はありませんのでご了承ください)。
●著作権: 作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6か月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
●期限: 1月10日(木) 当日消印有効
●応募方法: 撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記まで先までご応募ください(作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります)。
●あて先: 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局 市議会だより係 デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jpまで (CD-R等、各種メディアでの送付はご遠慮ください)
●問い合わせ: TEL0422-60-1883